

「～ています」「～ている」の復習

1. 進行中の動作

「～ています」「～ている」は、「みんなの日本語」の第14課で「進行中の動作」として学習しました。

- ①佐藤さんは、今、会議室で松本さんと話しています
- ②ミラーさんは、今、
レポートを読んでいます / ビデオを見ている /
日本語を勉強しています / 何をしていますか
- ③カリナさんは、絵を描いています
- ④サントスさんは、昼寝をしています
- ⑤雨が降っています

2. 状態、等

第15課では、更に下記のような使い方がでています。

(1) 状態

- ①あの人を知っています
- ②山田さんは東京に住んでいます
- ③私は車を持っています
- ④李さんは結婚しています

(2) 身分・職業、等

- ①父は銀行で働いています
- ②劉さんは日本語学校に行っています
- ③毛さんは京都大学で経済学を勉強しています
- ④レノボはコンピューターを作っています
- ⑤あの店で果物を売っています

注) 前記1の⑤「雨が降っています」は、2の(1)の「状態」と考えることも可能です。
但し、第15課では動作主が人の場合だけを学習しています。

3. 常に「～ている」を使う場合

第22課では次のような使い方を学習しました。

- ①ミラーさんは、電話をかけている人です

- ②新聞を読んでいる人は、松本部長です
- ③コーヒーを飲んでいる人は誰ですか
- ④A:佐藤さんはどの人ですか
B:パソコンを使っている人です

注)「ミラーさんは電話をかけています」と「ミラーさんは電話をかけている」は、同じ意味ですが、「電話をかけている人」を「×電話をかけています人」のように言うことはできません。<文の普通形> + <人/物/場所> の形になります。

4. 日常の習慣

第 28 課では「日常の習慣」での「～ています」「～ている」の使い方を学習しました。

- ①毎朝ジョギングしています
- ②休みの日はテニスをしています
- ③A:暇なとき、いつも何をしていますか
B:絵をかいています
- ④A:休みの日は、いつも何をしていますか
B:子どもと遊んだり、買い物に行ったりしています
- ⑤鈴木さんは、会社で働きながら、夜大学で勉強しています
- ⑥電車で、会社に通っています
- ⑦ 8時半の電車は混んでいます

5・結果の状態

第 29 課では「結果の状態」を学習しました。第 15 課で学習した「状態」に似ていますが、何か動作や行為が行われたり、状態が変化した後、その結果が残っていることを表現する場合です。

- ①窓が閉まっています
- ②電気が消えています
- ③A:このパソコンを使ってもいいですか
B:そのパソコンは壊れていますよ
- ④このエレベーターは故障しています
- ⑤そのコーヒーは冷めていますよ